

経営比較分析表（令和3年度決算）

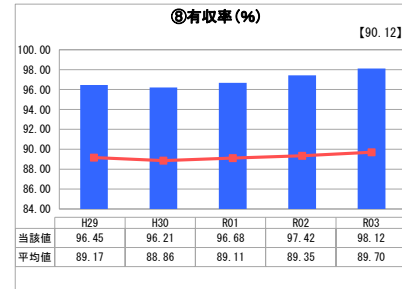
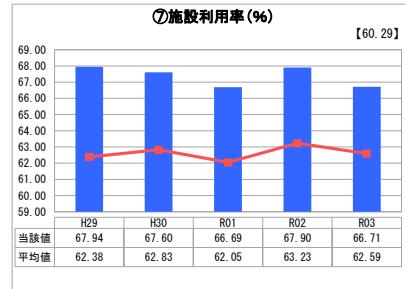
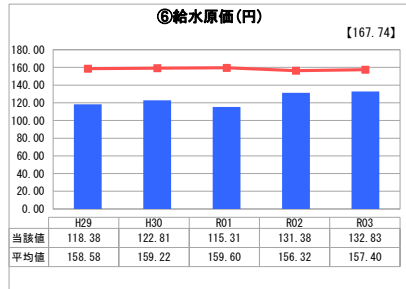
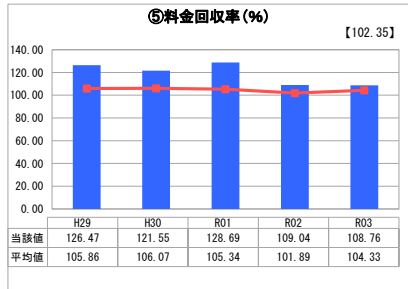
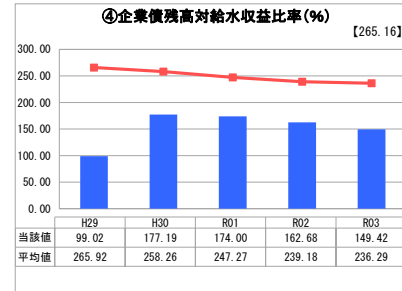
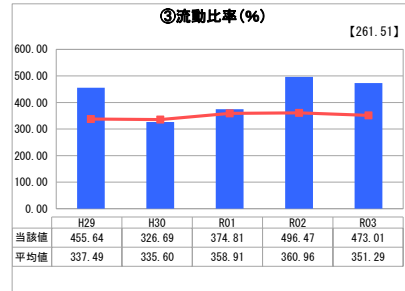
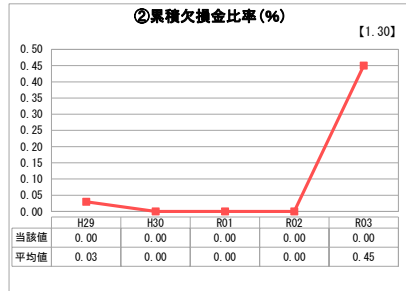
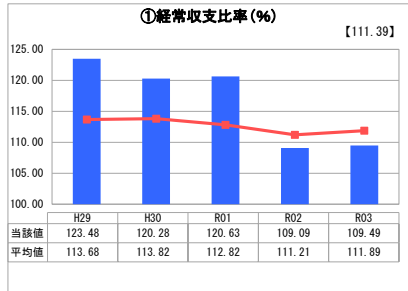
千葉県 習志野市

業務名	業種名	事業名	類似団体区分	管理者の情報
法適用	水道事業	末端給水事業	A3	自治体職員
資金不足比率(%)	自己資本構成比率(%)	普及率(%)	1か月20㎡当たり家庭料金(円)	
-	86.84	99.13	2,101	

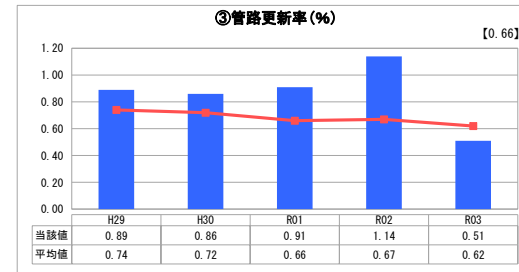
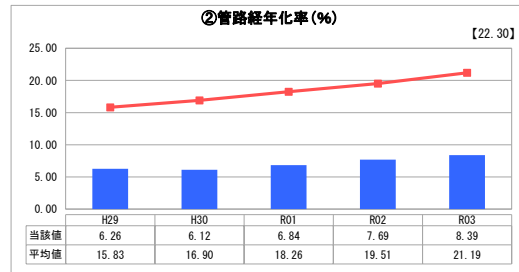
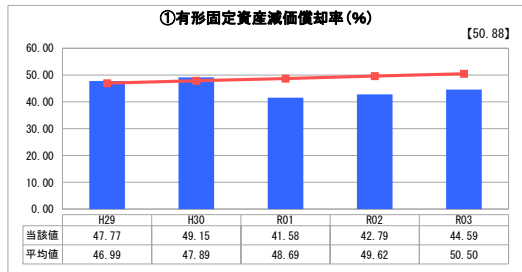
人口(人)	面積(km ²)	人口密度(人/km ²)
175,372	20.97	8,362.99
現在給水人口(人)	給水区域面積(km ²)	給水人口密度(人/km ²)
111,457	12.04	9,257.23

グラフ凡例
■ 当該団体値(当該値)
— 類似団体平均値(平均値)
【】 令和3年度全国平均

1. 経営の健全性・効率性



2. 老朽化の状況



分析欄

1. 経営の健全性・効率性について

①経常収支比率
有収水量の減少に伴い、給水収益は減少となりましたが、固定資産除却等の費用が減少したことにより数値は改善となりました。
数値は100%を超えており収益性は確保されていますが、今後は施設の更新に伴う減価償却費の増加による費用の増、給水需要の減少による収益の減が想定されるため、注視が必要です。

②累積欠損比率
良好な経営状況を維持していると考えられます。

③流動比率
数値は100%を超えているため、短期的な債務に対する支払能力を有していると考えられます。

④企業債残高対給水収益比率
数値は類似団体と比較すると低いため、良好な状態を維持していると考えられます。

⑤料金回収率
数値は100%を超えているため、給水に係る費用が給水収益で賄えており、数値は類似団体と比較すると高いため、良好な状態を維持していると考えられます。
但し、給水原価の増加については注視が必要です。

⑥給水原価
数値は類似団体と比べ低減ですが、有収水量が減少傾向であることから注視が必要です。
なお、数値の増は有収水量の減が影響したものです。

⑦施設利用率
数値は類似団体と比べ良好であり、施設の利用状況と適正規模も適切であると考えられます。

⑧有収率
数値は類似団体と比べ良好であり、適切な漏水対策を講じていると考えられます。

2. 老朽化の状況について

①有形固定資産減価償却率
数値は類似団体と比べ低く、これは令和元年度に第1給水場更新・第4給水場建設事業が完了したことに伴い数値が低下したものです。今後も施設の更新を計画的に実施してまいります。

②管路経年化率
数値は類似団体と比べ良好であり、今後も計画的に経年化した管路の更新を実施してまいります。

③管路更新率
数値は類似団体と比べ低く、これは多額の費用を要する大口径の基幹管路の更新割合が高かったことにより、例年に比べて更新した管路延長数が減少したことによるものです。

全体総括

経営の健全性・効率性について、概ね良好ではありますが、給水収益が減少傾向にあることや施設更新に伴い減価償却費が増加したため、引き続き、注視してまいります。
施設の更新について、経営戦略に基づき計画的な更新を実施してまいります。